たなワン通信 No3

さがみはら SDGs パートナー

令和6年3月号

花のたよりが各地から届き、心浮き立つ季節となりました。
隊員ワンちゃん、ご家族の皆さま、お元気でお過ごしでしょうか？
今後とも田名地区のパトロール活動へのご協力をよろしくお願い致します。

New たなワン安心パトロール隊員を紹介します

登録 280 匹

No.251 ゆず隊員

No.259 ジョレンテ隊員

No.260 アマンテ隊員

No.261 こたろう隊員

No.262 マギー隊員

No.271 くう隊員

No.272 るる隊員

No.273 ノア隊員

No.274 ルイ隊員

No.275 竜 隊員

No.276 剛 隊員

No.277 ばび隊員

No.278 るび隊員

No.279 ライト隊員

No.280 マロン隊員

おねがい
新学期が始まります
隊員のみなさん！
子どもたちのみまもり
をよろしくお願い
します！

写真の登録がお済みでない方は
メールで送ってください
tanatiku@sagamiharashishakyo.or.jp

たなワン安心パトロールは、たなワングッズを身につけ、
少しだけ周りに気を配りながらお散歩をしていただく事業です。
お知り合いの方にもぜひご紹介ください。

編集・発行 田名地区社会福祉協議会　福祉ねっとわーく推進部会
相模原市中央区田名４８３４(田名まちづくりセンター内)
042-713-3690　tanatiku@sagamiharashishakyo.or.jp
たななび 検索
共催：田名地区社会福祉協議会　田名地区自治会連合会

田名公民館文化祭

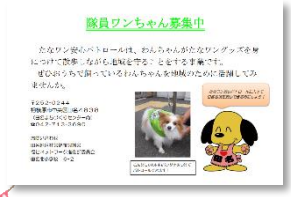
田名公民館文化祭にて「たなワン安心パトロール」を紹介しました。<たなワンを探そう！>のゲームでは１１３名の参加があり、アンケートも９８名の方に記入していただきました。隊員写真のパネルにたくさんの人が立ち止まってくださり、温かい応援をいただきました。

写真パネル展示

田名北小総合学習

田名北小学校６年生の総合学習の授業で『地域のためにできることはありませんか？』という嬉しい相談がありました。そこで１学期には「たなワン安心パトロール」の活動を紹介し、２学期には素敵なポスターとチラシを作成してくれました。見かけたらぜひご覧くださいね。

６年生が作成したチラシ



パトロール中のエピソードなど隊員の皆さまの声をお聞かせください！

新入隊員のお声より

お散歩をしていたら
たなワンバッグを持っている方から
「たなワン安心パトロールには
入隊した？」と声をかけられました。
素敵な活動を教えてもらい
早速入隊することにしました。

わんわんマルシェに行ってきました！

麻布大学プレゼンツ！～イヌがヒトとヒトをつなぐ～

ワンちゃんの歯磨き指導や
サプリメント・おやつ
防災イヌ抱っこ紐などの販売
ブースもありました。
学生さん達の今後の研究にも
注目していきたいです！

お友達がたくさんできました！

菊水教授のたなワンゼミナール

2024 年 1 月 6 日、7日の 2 日間において、麻布大学内にて「わんわんマルシェ」を開催しました。今回が初めての開催で、不安がたくさんありましたが、多くの方々の支援を受けて、無事に終わることができました。来場者は予想を大きく上回る 6,500 名となり、地域の方やイヌの飼い主さんに楽しんでいただけたのではと思っています。

そもそも今回の企画に至った経緯ですが、犬の力を借りた地域の力の向上です。私たちはこれまでに、犬とのかかわりが人に信頼と安心にかかわる身体変化を生じさせること、また、犬の存在によって人と人の間の信頼ネットワークが強化される可能性があることを見出してきました。これらは犬が人と街のつながりに貢献し、それを介して最終的には個人の幸福度を向上させる可能性を示唆しています。そこで今回のマルシェでは、相模原市中央区ならびに相模原市獣医師会の協力のもと、犬の飼い主さん同士の繋がり、また犬の飼い主さんと地域住民のつながりを強化することを目的としました。将来的には、現在の日本が抱える課題である先進国最下位のウェルビーイングや、児童や家庭の孤立、地域社会の崩壊などの問題解決にもつながることが期待されます。また来年度も開催予定です。ぜひ皆さんにもご参加いただけると幸いです。

菊水健史 教授　プロフィール

1970 年生まれ。麻布大学獣医学部動物応用科学科 教授。小さい頃から動物好きで、長年スタンダートプードルと生活。人と犬が共生することによってもたらされる社会的恩恵について研究。